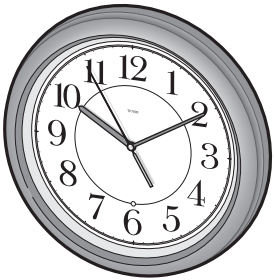
Panasonic®

保証書付
保管用

電波式 ギャラリークォーツ

TF7000

取扱説明書



もくじ

- 安全上のご注意……P1
- 各部のなまえ……P2
- 定格・仕様……P2
- 使いかた……P3～6
- 電波時計について……P7～8
- 保証とアフターサービス …P8～9

※単3マンガン乾電池(R6P)2コ同梱

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
  特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、
  安全にお使いください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容

絵表示の例

⃠ 記号は、**禁止**の行為を示しています。
（左図の場合は分解禁止）

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

- **木ネジがぐらつかないように柱、壁等にしっかりと固定して時計を掛ける。**
  落下により、けがをするおそれがあります。

- **電池を充電・ショート・分解・加熱・火中投入しない。**
  液もれや破裂でけがのおそれがあります。

⚠注意

- **電池は⊕⊖を正しく入れる。**
  液もれや機器の故障、けがなどの原因となります。

- **改造しない。また、修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理しない。**
  事故の原因となります。

使用上のご注意

電池の取り扱いについて

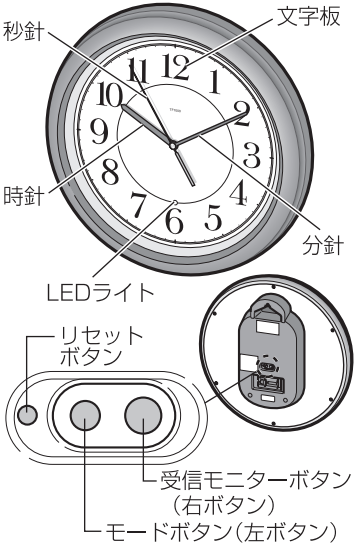
■電池は必ず1年に1回お取り替えください。
取り替えには、パナソニック単3乾電池をお使いください。
- 電池は1年以上使いますと電圧が下がり、時間が合わなくなったり、止まることがあります。また取り替えが遅れますと漏液のおそれのあるものもあり、故障の原因となる場合もあります。
- 同梱の電池は工場出荷時に入れていますので、寿命が1年以下の場合もあります。

ご使用時や保管・手入れについて

■強い衝撃や振動を与えないでください。時計が止まることがあります。
■次のような場合では使用しないでください。変形や時間誤差の原因になるおそれがあります。
- 温度が−10℃以下のところ、+50℃以上のところ。
- 強い磁気や振動があるところ。
- ホコリの多く発生するところ。
- 浴室など湿気の多いところ。
- 連続的にアーク（火花）の出るような機器（整流子モーターを使った電気ドリル、大型ミキサー、ポンプ、送風機など）が近くにあるところ。

■ケースなどの汚れは、石ケン水を浸した布を固く絞ってふき取ってください。
スプレー式のクリーナーやシンナー・ベンジンなどは絶対に使わないでください。

各部のなまえ



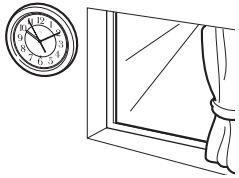
定格・仕様

電源	単3乾電池　2コ［同梱］
電池寿命	約1年
時間精度	平均月差　±20秒以内 （●電波受信による時刻修正を行わない場合 ●気温5℃～35℃で使用した場合）
使用温度範囲	−10℃～+50℃
電波受信機能	自動受信（8回／日） （受信から次の受信まではクォーツの精度で動いています）
	手動受信（強制受信）
受信結果確認機能	ボタン操作により受信結果をLEDライトで表示
時刻合わせ機能	電波受信による自動セット または手動セット
寸法	約330（直径）×49（厚み）mm
質量	約1.2kg（電池含む）
付属品	木ネジ　1コ

使いかた

はじめに

窓際など電波を受信しやすい場所に時計を掛けてお使いください。
時刻合わせは、時計を掛ける場所で行い、電波の受信状態を確認してください。



1 電池を入れる。

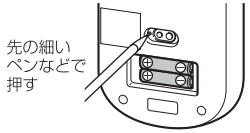
単3マンガン乾電池2個を
⊕⊖表示に合わせて入れる。

2 時刻を合わせる。

リセットボタンを先の細いペンなどで押す。

（電池交換時は必ずリセットボタンを押して時刻を合わせてください。）

受信を開始します。



受信中は、LEDライトが信号に応じて点滅または点灯します。

①受信開始後、最初の約2秒間は赤色のLEDライトが点灯します。

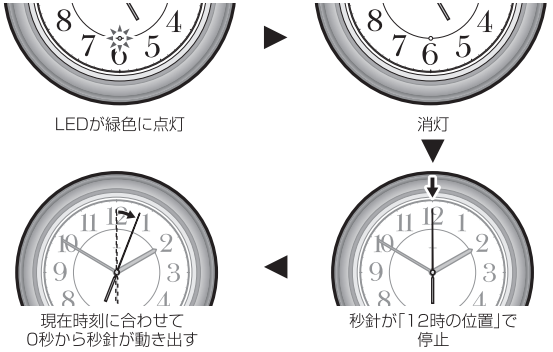
②LEDライトが赤色または緑色に点滅し、受信状態の良好な周波数を選択します。（約1分間）

③LEDライトが緑色に点灯し、時刻情報を受信します。
（受信に要する時間は最長約40分間）

使いかた

■受信が成功した場合

LEDライトの緑色が消灯し、秒針が「12時の位置」で停止します。
その後、時分針を現在時刻に自動的に修正し、現在時刻に合わせて0秒から秒針が動きだします。



■受信できなかった場合

LEDライトの赤色または緑色の点滅が消灯します。このとき時分針は時刻修正の動作を行いません。
P5の「時刻の合わせかた」をご参照ください。受信できないときは、設置場所を変更してください。

※受信できない場合でも、翌日までに受信が成功することもあります。昼間より夜間が受信しやすくなりますので、お買い上げ後一晩はかならずおためしください。

3 受信結果をみる。

運針中に受信モニターボタン(右ボタン)を1回押す(2秒以内)。

①LEDライトが緑色に点滅したら、24時間以内に受信に成功したことを示します。

使いかた

②LEDライトが赤色に点滅したら、24時間以内に受信できなかったことを示します。
- 受信できなかった場合は、下記の「時刻の合わせかた」をご参照のうえ、再度時刻を合わせてください。

LEDライトが赤色に点滅

■時刻の合わせかた

時刻の合わせかたには、強制的に受信させる方法と手動操作の2つがあります。

● 電波を強制的に受信して時刻を合わせる

受信モニターボタン(右ボタン)を約2秒以上押し続けると受信を開始します。受信に要する時間は、最長約40分間です。
(受信中のLEDライトの状態はP3のリセットボタンを押した場合と同じです。)

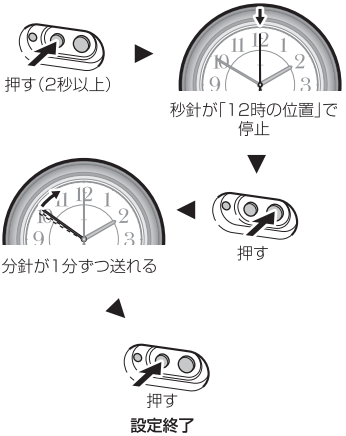
● 手動で時刻を合わせる

標準電波を受信できない場合は、手動で時刻を合わせることができます。
(受信中にこの操作はできません)

①モードボタン(左ボタン)を2秒以上押すと、秒針が「12時の位置」で停止します。

②受信モニターボタン(右ボタン)を1回押すと、分針を1分ずつ送り、押し続けるとボタンを離すまで、送り続けます。

③モードボタン(左ボタン)を押すと同時に、針が動き出します。



《P6に続く》

使いかた

■自動受信について

①毎日8回、自動で受信を行ないます。
（自動受信時、LEDライトは点滅も点灯もしません。）
②受信に成功すると現在表示されている時刻を修正します。
※受信中（最長約40分間）は不規則な動きをすることがあります。
- 秒針：12時の位置で停止
- 分針：約30秒毎に運針

■電波受信を止める

この時計には下記手順により、電波受信を止める機能があります。
（誤受信の防止や、設定時刻をずらしてお使いになりたい場合等にご使用ください）
①モードボタン（左ボタン）と受信モニターボタン（右ボタン）を同時に押しながら、リセットボタンを一度押してください。

②LEDライトの“赤”、“緑”が5回同時に点滅したらモードボタン（左ボタン）と受信モニターボタン（右ボタン）を押すことをやめてください。

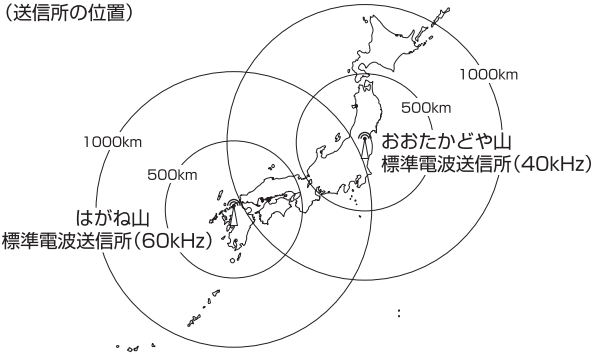
赤と緑が5回同時に点滅

③P5の「手動で時刻を合わせる」にしたがって時刻を合わせてください。
- この機能を設定した後も受信モニターボタン（右ボタン）を2秒以上押すと強制受信を開始しますが、その後自動的に受信はしません。
- この機能を解除するには、リセットボタンを押してください。

電波時計について

■特　長

- **この時計は、超高精度のセシウム原子時計を源とする時刻情報を持つ標準電波を受信して、現在時刻を表示する電波修正機能付き時計です。**
- **電波を受信できない場合でもクォーツ時計としてお使いいただけます。**
- **電波修正機能とは**
  正確な時刻およびカレンダー情報をのせた**標準電波**を受信することにより、現在時刻を表示する機能です。
- **標準電波とは**
  通信総合研究所が運用している時刻情報をのせた電波で、国内2ヵ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。**標準電波**の時刻情報はおよそ10万年に1秒の誤差という超高精度を保つ『セシウム原子時計』によるものです。
- **電波受信について**
  各々の送信所からの受信範囲の目安は、条件により異なりますがおおむね1000km～1200kmです。
  個々の状況により異なりますが、東日本地域は40kHz（福島送信所）、西日本地域は60kHz（九州送信所）の電波がより受信しやすいものと想定されます。



電波時計について

● 使用場所について

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波の受けやすい窓際などにおいてください。ただし、天候、置き場所、時計の向き、時間帯あるいは地形や建物の影響などによって受信できない場所があります。また、電波ノイズを発生させるものの近くでのご使用は避けてください。

その他、次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。

a）ビルの中、ビルの谷間、地下。
b）高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
c）テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。
d）工事現場、空港の近くや交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
e）スチール机等金属板製の家具の上や近く。
f）乗り物の中(自動車、電車、飛行機など)。

また、電波障害などにより、誤った信号を受信した際に誤った時刻を表示する場合があります。このような時は、場所を変えてお使いください。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・使いかた・お手入れ などは
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話（　） ー	
お買い上げ日	年　月　日

修理を依頼されるときは
お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	電波式ギャラリークオーツ
●品　番	TF7000
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店・工事店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが販売店・工事店にご相談ください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

＊ 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
出張料	技術者を派遣する費用
部品代	部品および補助材料代

＊ 補修用性能部品の保有期間　5年
当社は、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後５年保有しています。

■相談先がなくお困りの場合は、以下の**お客様ご相談窓口**にご相談ください。

アフターサービス　パナソニックお客様ご相談窓口のご案内

●この製品の修理・部品などのご相談は、まず工事店へお申し付けください。

使いかた・お買い物などのご相談は

パナソニック総合お客様サポートサイト

http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック　お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの
「87」と「640#」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「✳」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合
06-6907-1187

■FAX　フリーダイヤル
0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 **Osaka** (06)6645-8787
Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturday/Sundays/nationalholidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

修理・部品などのご相談は

パナソニック エコソリューションズ　修理サービスサイト

http://sumai.panasonic.jp/support/repair/

パナソニック エコソリューションズ　修理ご相談センター

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-081-365**

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。365日／受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などは下記の電話番号へおかけください。

大阪☎06-6906-1090

札幌☎011-261-6401(転)　名古屋☎052-551-7900(転)

東京☎03-5392-7190(転)　福岡☎092-622-0531(転)

※(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

※電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

※記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では®マークは基本的に明記していません。

パナソニック株式会社
パナソニック エコソリューションズ電路株式会社
〒571-8686　大阪府門真市門真 1048 番地　TEL（代表）06-6908-1131

取説品番：TF70008107

Ta1008-1121

＜ 無料修理規定 ＞

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3．ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
（ニ）指定外の使用条件で使用された場合に生じた故障および損傷
（ホ）他の接続機器および接続部材に起因して生じた故障および損傷
（ヘ）別に指定する摩耗品の部品、その他付属品の故障および損傷
（ト）本書のご提示がない場合
（チ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（リ）離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7．お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

見本

Panasonic

持込修理

パナソニック 電波式 ギャラリークォーツ保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	TF7000
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間
※ お買い上げ日	年　月　日
※ お客様	ご住所 お名前　様 電　話（　）　—
※ 販売店	住所・販売店名 電話（　）　—

見本

パナソニック株式会社
パナソニック エコソリューションズ電路株式会社
〒571-8686　大阪府門真市門真 1048 番地　TEL（代表）06-6908-1131

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。